

アーバンクール (保水型)

NETIS 登録番号 :KT-060056-V

一般名称 保水性舗装

雨水などを保持する保水性セメントミルクを開粒度アスファルト混合物に充填した半たわみ系の特殊舗装で、水の蒸発 (気化潜熱) により、夏でも涼しい舗装です。

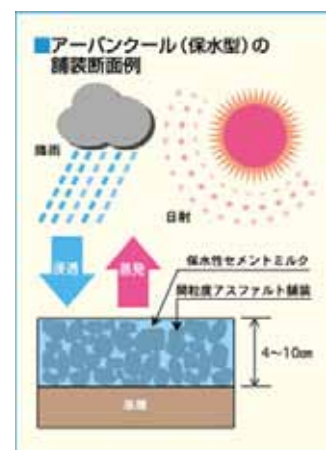


概要

- 土の地表面は、太陽光線に含まれる熱エネルギーの一部を水分の蒸発 (気化潜熱) によって消費させることができますが、舗装された路面は、太陽光線の熱エネルギーをすべて吸収して蓄熱してしまいます。これが都市部のヒートアイランド現象の大きな要因になっています。アーバンクール (保水型) は、舗装体内に保水された水分が蒸発し、水の気化潜熱により路面温度の上昇を抑制する性能をもつ舗装です。

特長

- アーバンクール (保水型) は、開粒度アスファルト混合物に保水性セメントミルクを充填し、保水性能を高めた半たわみ系の特殊舗装技術で、保水性セメントミルク中の水分の蒸発 (気化潜熱) によって、路面温度の上昇を抑制します。
- 密粒度アスファルト舗装と比較して $5^{\circ}\text{C} \sim 15^{\circ}\text{C}$ の路面温度低減効果があります。
- 保水性セメントミルク充填後、約3時間程度で道路の使用が可能です。



用途

- 歩道、広場、園路等
- 車道、駐車場
- 舗装計画交通量 3,000 以上 (台/日・方向) (交通量区分 N₇) の重交通道路